

十六番(二)インチ目を用ひ
積雪二、三尺の地方ならぬ
七尺乃至九尺で足りる、金網
は土質により一定はしないが
普通一尺埋める、また狐の登
攀逸走を防止するために木製
の腕木を地面と平行する柱の
頂に設けて垂直に張つた金網
をば折りつけてこれを連絡固



平市の明年度豫算

合計六十八萬圓か

時局柄成べく事業を控いて 經常臨時大体同額か

平市では明十三年度豫算の編
成に着手し各課からのものを
取纏めつゝあるが新豫算には
時局柄目立つた事業もなさを
うで市制施行後の本格的な年
度豫算には人件費の膨張は當
然のことであり其の他の自然
膨張を想像して經常部は大抵

石城關係の戦傷病死

仁井田柳五郎氏の長男で磐
城中學卒業後磐城炭礦に勤
めてゐたが今事變に應召兩
角部隊に屬し江南の戦線に
從軍中戦病死した、同君は
中學時代から陸上競技の選
手で縣青年團の代表選手と
して明治神宮に出場したこ
ともある、

倭米共販

石城郡販賣聯合會昨二十一日
の倭米共販は百六十一俵の出
荷で競争入札を行はれたが生
産側が買戻の強い割合に買入
氣引立たず且つ需用期を見込
んで出たる糯米七俵は入札皆
無の閑散さで其の他は賣方の
希値に達せざるもの多く(最
安入札十二圓二十錢)大野倉
庫の九十八俵のみ一俵十二圓
三十五錢で取引された、
不調に終つたもの平倉庫糶

學校職員ボーナス

平市で四千四百圓 来る廿四日一齊に給與

平市では市立商業及び各小學
校職員に對する年末ボーナス
に付校長からの内申を檢討中
であつたが急遽決定を見たの
で来る二十四日一齊に給與さ
れるが各校に分れば左記の如
く總額四千四百七圓に達す

日本無産の總檢舉

平署管下で十四名 主義綱領が自維抵觸

平署管下に於て師走の巻に、
波瀾を畫いた日本無産黨關係
者の檢舉事件は新聞の掲載を
禁止されてゐたが今二十二日
午前十一時解案された右の無
産黨は加藤十氏を黨首とする
る元無産黨會議の看板を
塗りかへたので主義綱領等
全く同じく國體主義に反して
あるところから治維に對し私
有財産を否認してある結果で
あつて本縣では平署管下にの
み止まるのは去る七月の平市
議選舉に立候補せる大井川幸
隆氏が元關係を有する社大黨
の公認を以て立たんとしたが
同黨本縣支部聯合會に於て承
認されなかつた爲め日本無産
に走り支部を設置されたもの
で八月中旬大井川氏宅に會合

年末年始の御進物には

贈つて便利!
受けて重寶
ツルヤの商品券を
ツルヤ

その他、防寒洋品
化粧品、箱入豊富

座講識

平市國防婦人會に於て活動資
金造成のため各分會に手分け
各家庭から新聞雜誌その他不
用品の寄附を集めてゐること
は既報の如く第二分會では各
幹部總出動で左記三班から集

非常時下の爲か 犯罪件數の激減

減らないのは傷害だけ

平署管下に於ける本年の犯罪
件數は總數二千八百八件で前年
の三千二百七十六件に比し千
二百五十八件を減じ更に昭和
十年に於ける三千六百九十九件
に於ける三千六百九十九件に
して千五百九十九件を減少し
てゐる此の喜ばしい現象は非
常時下の爲かと云はれてゐる

戦地 北支の永久平和 の便 建設に死守を誓ふ

拜啓、嚴寒の候、其の後皆
々様には益々御壯健の事と
存じます、さて北支の陣中
にも冬が訪れ日に増し寒さ
が加つて参ります、曠野の
綿も枯れ葉は既に寸除に
伸び枯葉を渡る風も一入寒
さが感じます、我が部隊は
〇月上旬〇〇を出發以來
〇〇線を一路南進し〇〇線
方面の敵を撃破し敵兵を黄

派出婦を御利用

身元確かで品行方正ですから
何をお任せしてもご安心です

平日町十八(西村屋敷町)
加入(同志)
ひ致します
暇に裁縫や
編物を御教
授致します

日下家政婦會

會長 日下すい子

昭和人絹の火災

一眼を悲觀し ダイ自殺

石城郡錦町の昭和人絹第一工
場試験室から今二十二日午前
七時五十分頃火災し同室の屋
根約十坪を燃えぬかし消防組
の努力で同八時十五分頃火し
た原因は室内の瓦斯管が破裂
した爲め損毀約三百圓の由
今晩は西の風、晴
明日は西の風、晴(一時曇)
(小名濱測所)

高久病院

内科、小兒科 平市町 電話五二二三番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

院長 醫學士 高久忠

昭和人絹の火災
昭和人絹第一工場試験室から今二十二日午前七時五十分頃火災し同室の屋根約十坪を燃えぬかし消防組の努力で同八時十五分頃火した原因は室内の瓦斯管が破裂した爲め損毀約三百圓の由

養狐の初歩

年中行事 (三)

年中行事、飼育飼料其他
 種付け開始前一月十日頃まで、寄生虫の驅除を終り、牝の交配に着手すること、種付期間中は毎日配合牝の動作を監視し種付を現認したものには二、三日後に別居させる、
 受胎したものは日増に食欲進み、次第に腹部が膨張し運動も不活発となる、
 四月、五月、種付後五十一日で生れる仔狐が生れたら三週間乃至四週間に第一回の蛔虫驅除を行ひ、第二回は七週乃至八週間目に行ふこと、分娩後二ヶ月経過するときは母狐の泌乳僅少となるから仔狐は生後八週間前後で親から離す(この場合仔狐は其のまま母の室に置き母狐を他の室に移す方がよい)
 離乳後仔狐の飼料は徐々に量を増し生後三ヶ月頃に至るまでは特に穀物の量を少目にして給與すること、
 六月中に成狐に對し驅虫劑を投與する外柵内や集箱を常に清潔に掃除し年二、三回大消毒をなすこと、
 七月、九月、仔狐は生後三ヶ月を経過すると、体が急に伸長するからこの時期には特に骨の構成上必要な飼料、野菜等の飼料を多く與へること、
 夏季気温が高くなるにつれて十二指腸虫の被害があるか

お醤油は ヤマフル

醤油 味噌 調味料 経節食料品

合

崎合名會社

電話 一〇七〇番

明治生命警城代理店 山崎與三郎

幸福の父

健康の母たらんには 召し給へ!

機那サフラン酒は 子寶を得て易し。

平市五丁目角 山野邊藥局

年末、年始の御進物には

贈つて便利! 受けて重寶

ツルヤの商品券を

その他、防寒洋品 化粧品、箱入豊富

平市五丁目角 山野邊藥局

大

横山商店

債券部 町間仲市平

電話 一〇六〇九 東京東管振 番 二七二 話電

牛も豚も優良品の自慢

肉の衛 用合は

三三屋

平市 田町

藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

専門 皮膚泌尿科

性病科 泌尿科

診療時間 午前八時より 午後九時まで

醫學博士 江尻伊三郎

平市田町 電話六九一

看護婦至急入用

六十五圓

平病院

院長 醫學博士 鈴木定藏

內科 鈴木定藏
 小兒科 佐藤幾要司
 皮膚泌尿科 高橋俊幸
 物理療法科 岡田重德
 藥劑科 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療に従事す(急患は此の限にあらす)

和洋銅鐵、金物園屋

釜屋商店

九九・九電

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士 五十嵐雄二

婦人科

平市新川町 電話三六九番

明春の就學兒

平市國防婦人會が活動資金造

山林で心臓痙攣

石城郡湯本町の三浦大井川元

助(名)は去る二十日發病自己

所有の同町字辰の山林内に